

事業所自己評価・ミーティング様式
1. 初期支援 (はじめのかかわり)

実施日	令和3年12月1日 (18:30~20:00)
メンバー	長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤・朝日 甚佐・下田・片山・上野・高橋・牧野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	2人	11人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 新規利用者が増え、昨年まで継続して行っていた「にこにこファミリーデー」を知らない家族も多くなっている。再開できた際には、家族と職員、他家族同士が交流を持てる場を作っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 「にこにこファミリーデー」は再開できなかったが、それに代わる交流の場の提案も不十分だった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	11	1		13
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		12	1		13
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	2	11			13
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	10	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前に家族の思いを聴きとり、できる限り要望に応えられるように対応している。 通いに抵抗のある利用者に対して、本人の無理のないように訪問サービスから開始するなど、本人のペースに合わせ対応している。 新規利用者に対して、不安のないように声掛けをしたり、利用者同士が交流を持ちやすい環境作りに努めている。 家族には送迎時にきらめきでの様子を伝え、外出時の写真などを渡している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前に情報を発信しているが、職員によって理解、把握にバラつきがあるため共有できていない場合がある。 家族を含めての交流の場がなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、利用者の状態や変化について家族との情報交換を密に行う。在宅での生活が長く続けられるように、本人や家族が必要としている支援を行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月1日 (18:30~20:00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤・朝日
朝日・甚佐・下田・片山・上野・高橋・牧野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人 数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2人	5人	5人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">聞き取った内容を毎日のミーティングで共有、記録していく。記録した内容について担当職員が主となって、実践につながるよう計画する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">「～したい」を聞き取る、引き出す為の関わりが不十分だった。 コロナ禍で行動が制限される中で、実践に近づけるための工夫をすることなく諦めてしまった。担当職員の役割が明確になっていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		8	5		13
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	8		13
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		2	11		13
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	6	6		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">実践した内容の振り返り、共有はできている月に1度モニタリングを行い、目標が達成できているかを評価している

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">担当職員としての役割を十分に果たせていない「～したい」の聞き取りが不十分だったり、聞き取れても実践に繋がらなかった (コロナ禍で行動が制限される中で、実践に近づけるための工夫をすることなく諦めてしまった)

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">コロナ禍をいう状況を考慮しつつ、その中で何ができるか、アイデアを提案し合って実現に近づける。担当の役割を明確にして、担当職員が主となって実践につながるよう計画する。

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	10人	1人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 本人の出来る部分を全職員が把握し統一したケアを行えるようになる。 毎日のミーティングを継続し、利用者の日々の小さな変化を共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 日々の状態の変化はその都度話し合い共有しているが、職員によって残存能力を活かしたケアが行えていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	10		13
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	11	1		13
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		8	5		13
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	10			13
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	10			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 日々の状態の変化は、その都度話し合い共有している。 不安な様子が見られた際には、本人の思いを傾聴し安心できる対応に努めている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 「以前の暮らし方」の把握が不十分 利用者の本心や声にならない声を読みとることができていない 本人のできる部分を把握した上でのケアにバラつきがある 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> できる部分を奪わないケアのために、利用者本人の残存能力を見極め、具体的にケース検討を行い実践に繋げていく。 	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	1人	9人	3人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々人の地域性や関係性を知ったうえで、必要に応じて地域と関わっていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者によって地域の方に協力を得ながら支援ができたケースもあれば、地域との関わりが見えず介入することができない場合もあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	6	1	13
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		8	2	3	13
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	4	1	13
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	1	4	5	3	13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・本人と家族との関係性を考慮しての支援を行うことができている ・利用日でない日の様子をアセスメントや送迎時に家族から聞き取り情報共有し、ケアに活かしている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・地域との繋がりに対しての支援ができていない ・地域との関係性が切れなためどう働きかけたらよいか分からない 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・送迎・訪問時に利用者それぞれの地域の方と挨拶をし、少しでも繋がりを持つことができるよう働きかける。 	

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	10人	3人	人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 在宅での生活を続けられるように、小規模らしい柔軟な支援を継続していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のその日の状態や家族の都合に応じて、「通い」「訪問」「宿泊」の柔軟な支援を行うことはできたが利用者それぞれの地域とのつながりが把握できず地域資源を活用しきれなこともあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	7	3		13
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	9	4			13
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	8	4	1		13
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	9	3	1		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者のその日の状態や家族の都合に応じて、柔軟にサービス調整できている。 日々の変化について職員間で共有、家族に報告し対応している。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者それぞれの地域とのつながりが把握できていないために地域の資源を活用しきれしていない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 継続して利用者の変化や職員の気づきを発信・共有し、柔軟な対応を行うことで地域での生活を支援していく。 	

6. 連携・協働

メンバー

長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤・朝日
甚佐・下田・片山・上野・高橋・牧野

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	10人	1人	2人	13人

前回の改善計画

- ・地域の活動や会議が再開されるようになった場合には、積極的に参加し地域とのつながりを深めていく。
- ・各関係事業所との対応窓口は統一する。
その情報を伝達し、全職員が把握していく。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・コロナ禍で活動は制限されている中でも、開催された地域の行事については参加できた。
- ・関係事業所との対応窓口は統一し対応できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	3	7	1	2	13
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	3	7	1	2	13
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	1	2	6	4	13
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?			6	7	13

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・行政の協力が必要とされる利用者については、情報の共有や連携ができた。
- ・必要に応じたサービス機関との会議に参加できた。
- ・区長さんのご協力があり、畑作業など地域での活動に取り組むことができた。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・コロナ禍のため、地域の行事、活動がほとんど中止となり十分な取り組みが行えなかった。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

- ・コロナ禍での地域の行事を確認し、開催されるものについては参加し、地域との交流を深めていく。

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4人	8人	1人	人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 利用者・家族からの1つ1つの声に誠実に向き合い、質の向上につなげていく。 職員それぞれが、よりよい事業所を目指して、積極的に改善提案に取り組む。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用者や家族から頂いた声は、職員間で共有し対応策を話し合い反映できた。 現場での気づきがあってもアイデア提案として改めて発信することが少なかった。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	6	6		13
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	12			13
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	10	2		13
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		7	6		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用者、家族からの声は共有し、話し合って対応できている。 送迎時や電話応対などで家族との関わりを大切にして、相談しやすい関係性作りを心掛けた。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 行動が制限される中、地域との関わりを持つための新たな取組みを行えなかった。 職員が全体的に改善提案に消極的だった 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 現場での細かな気づきを業務改善につなげて、信頼される事業所作りを目指す。 月に1回を目標に積極的に「アイデア提案」に取り組む。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月1日(18:30~20:00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 長谷川・正藤・板倉・松原・大嶋・澤・朝日
甚佐・下田・片山・上野・高橋・牧野

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	6人	7人	人	人	13人

前回の改善計画	
	・事故・ヒヤリの再発防止策について、きちんと実行されているかの振り返りを定期的に行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	
	・再発防止策については話し合いを行うことはできたが、定期的な振り返りができなかった。 ・職員の意識やスキルに差があり、再発防止策をケアの現場で有効に活かすことができなかった。

◆ 今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	2	9	2		13
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	8	2	1	13
③	地域連絡会に参加していますか	1	4	3	5	13
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	10	2		13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・研修については、ZOOMでの開催が多くなり、業務調整を行いながら可能な限り参加することができた。 ・ヒヤリハットや介護事故の共有や再発防止策の話し合いを行うことができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・再発防止策についての話し合いはできているが、現場で活かすことができず同じようなヒヤリを繰り返すことがあった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	・職員全員がスキルアップして共に成長できる環境作りを行い、質の向上を目指す。 ・事故ヒヤリの再発防止策が有効に活かされているかを、昼礼・ミーティングで振り返り未然防止に繋げる。

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	9人	2人	1人	13人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・グレーゾーンな対応について具体的な例を挙げ、改めて自分のケアを見直す。 ・毎日のミーティングでグレーゾーンのケアについて話し合い、共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・グレーゾーンな対応（不適切な言葉遣い・スピーチロック等）について、具体的な事例を挙げ勉強会を行い日頃の言動を振り返った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人 数)
①	身体拘束をしていない	7	6			13
②	虐待は行われていない	7	6			13
③	プライバシーが守られている	7	6			13
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	2	6	4	13
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6			13

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・身体的な虐待は行われていない。 ・職員同士で気が付いた時やミーティング時に注意し合って、虐待や身体拘束のない環境作りに努めた。 ・個人情報についても管理できていた 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・成年後見制度の対象になる利用者がいないために、勉強会も行えておらず理解できていない職員が多い。 ・グレーゾーンについては、本人が気づかないうちに声掛けなどで利用者の行動を制限してしまっている場合がある。 ・プライバシーの配慮に欠けてしまうことがある。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・月1回事業所内で行われる身体拘束委員会に全員が順番に参加する。その内容を職員間で共有し、適切なケアに繋げていく。 	